

## 国家資格「3級・2級FP技能士」検定試験合格！！

生活デザイン学科において令和4年4月から新たに開講した授業科目の一つに、3年次前期の「パーソナルファイナンス」があります。

この授業では、国家資格である 3級ファイナンシャル・プランニング（FP）技能士 合格をめざし、約450ページあるテキストを使用して学修します。

「パーソナルファイナンス」は、選択授業科目ですが、昨年・本年とも、家庭科教員志望者・一般企業就職志望者に関わらず、多くの学生が受講しました。

FPの検定試験は、毎年5月・9月・1月の3回実施されます。

今年度は現在までに、5月試験で3級合格1名、9月試験で3級合格2名・2級合格1名と、延べ4件・3名が合格しました。

学生が短期間で合格するのは難しいといわれますが、本当によく頑張りました！

おめでとうございます！！



FPの資格というと、金融機関等への就職希望者にのみ関係のあるものとイメージされるかもしれませんが、近年、中学・高校の教育現場においても、「ライフプランニング（生活設計）」を含む金融経済教育が非常に重要視されており、高校家庭科の学習指導要領には、「投資」についても扱うよう記載されました。

また、来年（令和6年）1月から始まる「新NISA」に対する関心も高まっているため、ぜひ身に付けたい知識であり、家庭生活を営む上でも大変役立つ学びです。

とはいえ、学修範囲は6分野（①ライフプランニングと資金計画、②リスク管理、③金融資産運用、④タックスプランニング、⑤不動産、⑥相続・事業承継）と幅広く、15回の授業のみで理解するのは困難です。

しかし、本学科では1年次からの授業科目に「家政学概論」「家族関係学」「消費生活論」「生活経営学」があり、上記6分野に関連のある内容を少しずつ身に付けていくことができます。

また、受け身の授業ではなく、「反転授業」（あらかじめ毎回の授業までに自分でテキストを読んで予習し、授業最初に確認小テストを実施）を取り入れ、主体的な学修を求めました。これらを確実に行った努力が、実を結びました。

来月からは勉強会も開催し、1月受検を目指す人もいますので、今年度中にはさらに合格者が増えそうです。

皆さんも、生活デザイン学科での様々な学びを楽しんでください！